

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

＜短期大学部＞

短期大学部は、建学の精神「人物を畑に還す」に基づき、本学での学びを通じて幅広い知識と応用力を育み、自らの感性と体験を通じて得た「生きる力」をもって、農業およびその関連産業で活躍できる人材を輩出するため、以下のいずれかの能力を備えた学生に学位を授与します。

- (1) 生物生産分野における専門的、実践的知識とその応用力を身につけている。
- (2) 緑豊かな生活環境の創造分野における専門的、実践的知識とその応用力を身につけている。
- (3) 醸造・食品製造分野における専門的、実践的知識とその応用力を身につけている。

＜生物生産技術学科＞

本学科は、動植物の生産学、管理学、遺伝学、育種・繁殖学などの基本を理解し、生物生産に対する実践力と応用力を身につけ、卒業後直ちに社会貢献できる人材を輩出するため、以下の能力を備えた学生に学位を授与します。

- (1) 生物生産に関する基礎的な知識、教養を基本にし、環境への影響を理解している。
- (2) 実験や実習を通じて、実践力を備えた専門的手法や応用力を修得している。
- (3) 実験や実習を通じて、事象の結果を自ら解析し、論理的に考察できる能力を修得している。
- (4) 実験や実習で得られた結果や考察をもとにして、自分の考えを表現し、他人に伝達する能力を修得している。

＜環境緑地学科＞

環境緑地学科は、「緑豊かな生活環境の創造」という基本理念に基づき、環境緑化・造園、自然環境、動植物調査等の緑地環境計画・保全の専門分野における知識・技能を有し、実際の思考と応用力、行動力を持った人材を輩出するため、以下の能力を備えた学生に学位を授与します。

- (1) 緑豊かな生活環境創造のための実践的活動において、協調性と高い倫理性をもって自律的・継続的に行動する能力を身につけている。
- (2) 緑地環境調査・計画・管理に関する諸問題を論理的に説明し、解決するための専門知識や技術を身につけている。
- (3) 地域における環境保全のための実践的な調査活動、創造・管理計画に関する情報収集力、コミュニケーション力、分析・解析力、プレゼンテーション力などの能力を身につけている。

＜醸造学科＞

醸造学科は、醸造学を基軸としてその周辺領域科目を総合的に学び、醸造業界をはじめ広く微生物関連業界における様々なニーズに即応可能な実践力を有する人材を輩出するため、以下の能力を備えた学生に学位を授与します。

- (1) 醸造学および周辺領域の学問に関する基礎知識を有し、関連業界の発展に寄与したいとする意欲を有している。
- (2) 醸造学および周辺領域の学問に関する基礎技術を会得し、問題解決力や論理的思考力を有している。
- (3) 醸造学および周辺領域の学問に関する基礎的事項に関して、自分の考えを表現することができる。